石巻専修大学

「石巻専修大学」ホームページ https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/

石巻専修大学
広報係
〒986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717（直）

最新の情報は大学HPで。

理工学部３学科 卒業研究発表会

学びの集大成を披露

情報電子工学科の発表風景

荻原さん試作のロボットアーム

理工学部4年次生による卒業研究発表会が、2月4日から6日まで開催された。初日は生物科学科植物コース、2日目は生物科学科動物コース、機械工学科、情報電子工学科、最終日は生物科学科海洋生物コースの学生が登壇。渾身の研究成果を披露した。

理工学部では3年次後期から研究室に所属し、4年次には各自が設定したテーマごとに卒業研究に取り組む。学生たちは、10～15分の持ち時間で調査・研究の成果をプレゼン。機械工学科では、手がけた製作物を見せながら説明する学生もおり、それぞれの個性が存分に発揮されていた。

機械工学科・水野純研究室で、「多関節型ロボットアーム」の研究・製作に取り組んだ荻原壮太さん（宮城県古川高）は、「試作したアームのメリットや、今後に向けた課題、展望を示すことができた。卒業後は開発設計職に就くので、学んだことを生かして頑張りたい」と話した。

令和6年度学位記授与式

日時：3月20日（木・祝）10時30分開式
場所：石巻専修大学体育館

同窓会・育友会共催「卒業を祝う会」を14時から石巻グランドホテルで開催。

人間・近藤ゼミが写真展

本学図書館で４月中旬まで

近藤ゼミのメンバー。後列左は近藤教授

人間学部・近藤裕子ゼミの4年次生4人、3年次生3人による写真展「モノクロとの対話Vol.3」が本学図書館で開かれている。期間は4月中旬まで。

近藤ゼミでは、平和への願いを込めてオリジナルの写真・映像・絵本作品を制作する「まんげきょうプロジェクト」を2022年に立ち上げた。写真展の開催はこの一環で、モノクロ表現にこだわった展示は3回目。今年度で最終章を迎える。

写真展のほかに、4年次生は卒業制作として映像制作にも取り組んだ。1年かけて、メンバーの出身地である岩手、宮城、福島の3県の魅力をスマートフォンで撮影。慣れない編集作業に奮闘しながら、約3分の作品に仕上げた。教員を志望している福山大騎さん（福島県小高産業技術高）は、「スキルや芸術的感性が身についた。学校行事の思い出を撮影する際、映像制作の経験が役立つと思う」と話した。

展示作品

卒業生が水族館の役割解説

理工学部生物科学科の2年次後期科目「海洋生物・環境基礎演習」で1月15日、本学卒業生で仙台うみの杜水族館飼育員の大谷明範さん（平15理工）による特別授業が昨年度に続き実施された。

大谷さんは角田出研究室のOBで、現在は、水族館公式YouTubeチャンネルにも出演するなど広く活躍している。

特別授業では、水族館への就職を希望する学生に向けて水族館の役割や、飼育している生き物が弱っている際の対応といった実務例について解説。学生たちは熱心に耳を傾けていた。

渡邊優奈さん（宮城県多賀城高）は、「水族館は人と海をつなぐ重要な存在。地元の魅力や環境問題などを多世代に情報発信できる施設だと感じた」と話した。

地元製造業知る 会社見学会実施

宮城県内の大学生と企業のマッチングを目指し、本学が今年度開講している「みやぎものづくりカレッジ」の一環として、1月16日と23日に会社見学会が行われた。

見学会には経営学部・稲葉健太郎准教授が担当する「キャリア開発」を履修する学生が参加した。

訪問したのは、石巻市内に本社や工場を構える㈱アイ・ケー・エス、㈱石巻精機製作所、宮城東洋㈱、㈱ヤマサコウショウの4社。各社の担当者から会社の魅力や仕事内容について丁寧な説明を受けた。

石巻専修大学公開講座
「第２回石巻で学ぶ」

〈大学×地域×卒業生〉の観点から、石巻のまちづくりについて３氏が講演。

■ 開催日時　3月15日(土) 13:00～16:00
■ 場　所　専修大学神田キャンパス 10号館3階 黒門ホール
■ プログラム
1部 石巻でまちづくりを学ぶ
2部 パネルディスカッション

【申し込みフォーム】

【問い合わせ】
石巻専修大学事務課 TEL 0225-22-7717

経営・庄子ゼミ 2チームが優秀賞

発表する猪俣さんチーム

観光まちづくりを学ぶ経営学部の庄子真岐ゼミが、「仙台・東北学生ドライブスタンプラリーコンテスト2024」（仙台市など共催）で優秀賞を受賞した。

仙台を起点に東北を巡るドライブルートを学生から募集するコンテストで、庄子ゼミからは2チームが出場。中舘優輝さん（4年次・静岡県加藤学園高）のチームは「夏休みや卒業旅行で行きたい場所」、猪俣昂汰さん（3年次・宮城県名取高）のチームは「小学校の修学旅行で訪れた場所」を巡るルートを提案した。

書類審査を通過した2チームは、12月6日に仙台市で開かれた最終審査会に参加し、プレゼンテーションを行った。

3月8日(土)に竹こもれびナイト

庄子ゼミでは、3月8日(土)に、東日本大震災の鎮魂と復興をテーマとした「竹こもれびナイト」を開催する。7回目の今年は、共催の石巻市立桜坂高校がポスター制作などで協力している。

出願受付中

★詳細はホームページで必ずご確認ください。

【総合型選抜C日程】 ※石巻/東京
試験日 3/12 水
【一般選抜C日程】 ※石巻/仙台/東京
試験日 3/12 水
【大学入学共通テスト利用選抜C日程】
いずれの出願期間も
2/20 木～3/7 金
※消印有効

オープンキャンパス

【開催日】3/22 土
【会　場】石巻専修大学
【プログラム】
「キャンパスツアー」「学生トークライブ」など在学生参加企画が盛りだくさん。市内をバスで巡る「ディープな石巻探索ツアー」も予定。

4年次生に聞く

卒業を控えた4年次生に、本学での日々や就職活動、今後の目標などを聞いた。

今野 颯斗さん

市民のため業務にまい進

理工学部情報電子工学科

高校時代にプログラミングや電気分野に興味を持つとともに、進路の選択肢の一つとして公務員技術職の存在を知りました。大学入学時から公務員を志し、試験対策に注力。面接対策は進路支援室を活用しました。努力が実を結び、仙台市（技術職）と国土交通省東北地方整備局（一般職）「デジタル・電気・電子」区分に合格することができました。

学校の授業にも真剣に取り組みました。石巻専大にはさまざまな奨学生制度があります。私は、学業成績優秀者を対象にした「在学生特別奨学生制度」に狙いを定め、モチベーション高く学修に励みました。学業以外では学生会に所属し、学校行事の運営などに従事。3年次には会計を担当し、活動資金の適正な管理に努めました。

研究室は、本田秀樹教授の電力システム研究室に所属。電圧の適正化に向けた蓄電池の活用法について研究しました。本田教授は、学生の自主性を育む研究指導はもちろん、就職活動のサポートも手厚く、とても心強く感じました。

卒業後は、市職員として「市民の生活を支える」という強い自覚を持ち、業務にまい進したいと思います。

〈秋田県本荘高、内定先＝仙台市役所（技術職）〉

遠藤 花野さん

信頼される保育士に

人間学部人間教育学科

昔から子どもの世話をするのが好きで、保育士を目指しました。

専修大学北上福祉教育専門学校で学ぶなかで幼小接続の課題に関心を持ち、「より専門的に学修して将来の職業選択の幅を広げたい」との思いから、本学に編入学。他学年と交流を持ちながら、興味のある分野を突き詰めて学べるところが大学の魅力と感じています。

4年次には、ソフトバンク主催の「産学連携プロジェクトシナジーミーティング」で子どもの体力向上について報告を行うなど、貴重な経験もできました。

現在、子どもの体力や運動能力はピーク時と比べて低い水準にあります。所属する健康・発育発達学研究室では、髙橋功祐助教の指導のもと、運動教育について研究。健康習慣の確立や体力の保持増進、豊かな人間形成につながる運動の教育的価値を広く発信していくために、さまざまなフィールドに出向きました。

研究室での取り組みを通じて、子どもたちとの接し方を実践的に学びました。この経験を生かし、就職先でも子どもたちと着実に信頼関係を築いていきたいと思います。

〈岩手県盛岡南高、内定先＝日本赤十字社岩手県支部日赤岩手乳児院〉